



平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 株式会社メガネトップ
コード番号 7541

上場取引所 東証一部
URL <http://www.meganetop.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)富澤 昌三
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)寺澤 章
四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

TEL (054)275-5000

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	10,717	(—)	479	(—)	558	(—)	270	(—)
20年3月期第1四半期	9,249	(17.8)	△660	(—)	△659	(—)	△1,077	(—)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	11	67	11	63
20年3月期第1四半期	△114	87	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
21年3月期第1四半期	27,054		9,927		36.7	426	22
20年3月期	26,268		9,712		37.0	503	39
(参考) 自己資本	21年3月期第1四半期		9,927百万円		20年3月期	9,712百万円	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期	—	—	6	00	6	00
21年3月期	—	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	6	00	6	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	22,920	(13.4)	1,740	(—)	1,720	(—)	980	(—)	42	33
通期	45,900	(9.0)	4,140	(56.7)	4,100	(63.0)	2,290	(160.9)	98	91

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
- ② ①以外の変更 : 無
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- | | | | |
|-------------|-------------|--------|-------------|
| 21年3月期第1四半期 | 23,321,076株 | 20年3月期 | 19,313,230株 |
|-------------|-------------|--------|-------------|
- ② 期末自己株式数
- | | | | |
|-------------|---------|--------|---------|
| 21年3月期第1四半期 | 29,470株 | 20年3月期 | 18,705株 |
|-------------|---------|--------|---------|
- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)
- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| 21年3月期第1四半期 | 23,187,253株 | 20年3月期第1四半期 | 9,380,839株 |
|-------------|-------------|-------------|------------|

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期財務諸表に関する会計基準について)

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(株式の分割について)

平成20年3月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主に対し、平成20年4月1日付で、その所有する株式1株を1.2株に分割しました。その結果、発行済株式総数は分割前の19,313,230株から、分割後は23,175,876株となりました。当該分割が前連結会計年度の開始日(平成19年4月1日)に行われたと仮定した場合の、前年第1四半期及び前連結会計年度における1株当たり情報は以下のとおりです。

	20年3月期第1四半期	20年3月期
1株当たり四半期(当期)純利益	△47円86銭	38円17銭
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	—	38円01銭
1株当たり純資産	341円03銭	419円49銭

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出・生産は弱含み、企業収益は減少するなど景気回復は足踏み状態にあり、個人消費は概ね横ばいで推移しているものの、消費者マインドは悪化しております。眼鏡業界においても、激しい企業間競争により厳しい状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、前年度に引き続きオールインワンプライスショップ「眼鏡市場」の店舗網拡充を図り顧客の利便性向上に努めるとともに、TVCMによる認知度・集客力の強化を図りました。さらに商品面・人材面の強化を図りお客様の支持獲得に努めました。この結果、連結売上高は10,717百万円（前年同期比15.9%増）となりました。

利益面につきましては、前年と比較し、売上総利益率が2.6ポイント改善し、また新規出店（前期32店舗、当期22店舗）・業態転換（前期148店舗、当期1店舗）などに伴う経費の増加が軽微であったため、売上高販管費比率は9.0ポイント改善しました。

この結果、連結営業利益479百万円（前年同期は660百万円の損失）、連結経常利益558百万円（前年同期は659百万円の損失）、連結四半期純利益270百万円（前年同期は1,077百万円の損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は27,054百万円となり、前連結会計年度末に比べ786百万円増加いたしました。主な増減は、流動資産においては現金及び預金の増加371百万円及び商品の増加241百万円、固定資産においては建物及び構築物の増加201百万円、流動負債においては短期借入金の増加780百万円及び未払法人税等の減少700百万円、固定負債においては社債の増加400百万円及び長期借入金の減少597百万円などによるものであります。

純資産は、資本金の増加30百万円、資本剰余金の増加30百万円及び利益剰余金の増加154百万円などにより214百万円増加いたしました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は概ね当初予想どおりに推移しており、第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成20年5月15日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ・ 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ たな卸資産

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、税金等調整前四半期純利益が92百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,718,228	1,346,503
受取手形及び売掛金	984,323	843,633
商品	3,273,800	3,032,669
製品	412,156	456,132
原材料	7,195	10,740
仕掛品	112,276	95,036
その他	1,215,454	1,297,745
貸倒引当金	△4,189	△2,955
流動資産合計	7,719,246	7,079,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,823,390	7,621,673
その他(純額)	2,927,597	2,953,790
有形固定資産合計	10,750,987	10,575,464
無形固定資産		
のれん	133,682	151,570
その他	553,430	616,911
無形固定資産合計	687,113	768,482
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,995,944	6,987,088
その他	905,076	861,720
貸倒引当金	△3,907	△3,907
投資その他の資産合計	7,897,112	7,844,901
固定資産合計	19,335,213	19,188,848
資産合計	27,054,459	26,268,354

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,339,431	1,070,655
短期借入金	4,527,739	3,747,366
未払法人税等	146,132	846,795
賞与引当金	279,476	496,698
役員賞与引当金	6,000	24,000
その他	3,423,538	2,704,579
流動負債合計	9,722,316	8,890,094
固定負債		
社債	1,195,000	795,000
長期借入金	5,608,755	6,205,987
役員退職慰労引当金	284,871	271,391
その他	316,232	393,286
固定負債合計	7,404,859	7,665,665
負債合計	17,127,176	16,555,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,334,858	2,303,869
資本剰余金	2,767,551	2,736,632
利益剰余金	4,820,930	4,666,083
自己株式	△21,316	△13,154
株主資本合計	9,902,023	9,693,430
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,260	19,163
評価・換算差額等合計	25,260	19,163
純資産合計	9,927,283	9,712,594
負債純資産合計	27,054,459	26,268,354

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

売上高	10,717,764
売上原価	3,501,492
売上総利益	7,216,272
販売費及び一般管理費	
給料及び手当	2,222,421
貸倒引当金繰入額	1,233
賞与引当金繰入額	274,980
役員賞与引当金繰入額	6,000
役員退職慰労引当金繰入額	13,480
その他	4,218,983
販売費及び一般管理費合計	6,737,098
営業利益	479,174
営業外収益	
受取利息	8,452
受取配当金	594
受取賃貸料	95,566
為替差益	88,249
その他	12,480
営業外収益合計	205,343
営業外費用	
支払利息	44,831
賃貸収入原価	65,603
その他	15,322
営業外費用合計	125,757
経常利益	558,760
特別利益	
固定資産売却益	473
受取補償金	114,121
特別利益合計	114,594
特別損失	
たな卸資産評価損	92,635
その他	3,353
特別損失合計	95,989
税金等調整前四半期純利益	577,365
法人税、住民税及び事業税	132,882
法人税等調整額	173,868
法人税等合計	306,751
四半期純利益	270,613

注記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

当連結グループの主たる事業は、眼鏡等の生産・販売であり、当該事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考資料」

(要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
	金額
I 売上高	9,249,237
II 売上原価	3,259,715
売上総利益	5,989,521
III 販売費及び一般管理費	6,649,545
営業損失(△)	△ 660,023
IV 営業外収益	
1. 受取利息	7,112
2. 受取賃貸料	96,283
3. その他	38,503
営業外収益合計	141,899
V 営業外費用	
1. 支払利息	50,324
2. 賃貸収入原価	63,449
3. その他	27,600
営業外費用合計	141,374
経常損失(△)	△ 659,498
VI 特別利益	—
VII 特別損失	
1. 固定資産売却損	37,673
2. 固定資産除却損	12,706
3. 過年度役員退職慰労引当金 繰入額	222,018
特別損失合計	272,398
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 931,896
税金費用	145,673
四半期純損失(△)	△ 1,077,570